

脱炭素化のための 民生部門エネルギー需要モデル開発

#脱炭素化

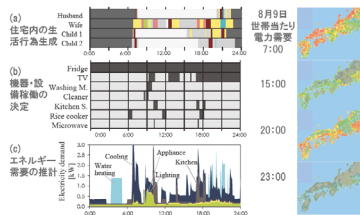
#エネルギー需要シミュレーション

#技術選択

#人行動

研究
内容

- 脱炭素化のためには、対策技術の明示、技術導入の効果の定量化、求められる削減水準に応じた選択肢を明確化が重要です。
- 省エネルギーやエネルギー管理のポテンシャルは大きいですが、総体をとらえるのは難しい。これを実現するために、民生家庭・業務部門を対象として、コンピュータ上でエネルギー需要が形成される構造を再現し、技術選択や人の行動のモデリングを含め、エネルギー需要を推計するモデルを開発しています。
- 省エネルギー、再生可能エネルギー、電化、電気自動車等主要技術を含めた脱炭素シナリオを開発しています。



Develop+
応用分野

脱炭素化、エネルギー政策



山口 容平 YAMAGUCHI Yohei

環境エネルギー工学専攻 准教授
共生エネルギーシステム学講座
都市エネルギーシステム領域 下田研究室



論文・解説など

- [1] Kachirayil, Yamaguchi, 他2名, Energy, 2025; 337: 138421
- [2] Yamaguchi, 他7名, Energy, 2025; 335: 137804
- [3] Zajch, Yamaguchi, 他4名, Energy and Buildings, 2025; 345: 116033.

連絡先HP

